ＴＩＰＳＹファンヒーター

Dimplex®

取扱説明書

TP-WH
TP-PK
TP-YE

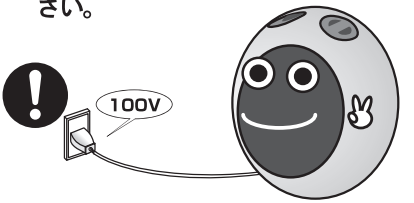
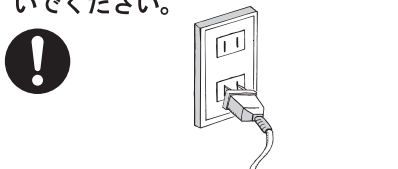
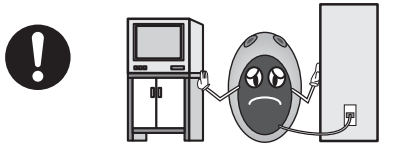
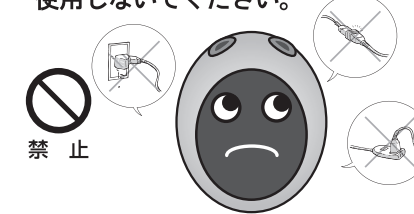
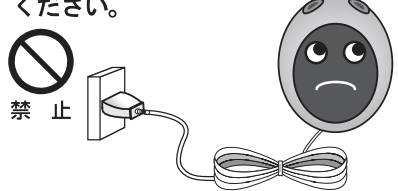
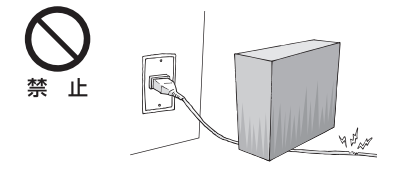
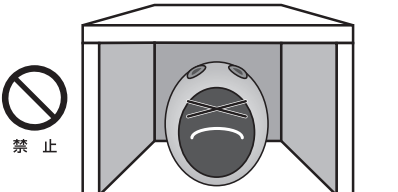
ご使用の前に

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。

もくじ

8/35270/0

【安全上のご注意】

■この製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害の発生を未然に防止するための重要な情報です。記載事項（図記号等による表示）を必ずお守りください。

■注意事項は、誤った取扱いで生じることが想定される危害や損害の大きさと切迫の度合いにより、「警告」と「注意」に区分しています。

⚠ 警告	取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■図記号の例

の記号は注意（警告を含む）を促す内容を示しています。（右の図は高温注意）　高温注意	の記号はしてはいけない内容を示しています。（右の図は分解禁止）　分解禁止	の記号はしなければならない（強制）内容を示しています。（右の図は電源プラグからコンセントを抜く）　電源プラグをコンセントから抜く

⚠ 警告

■電源は、１００Ｖの壁のコンセントに電源プラグを直接に差込んでください。

２００Ｖに接続すると、発火のおそれがあります。

■電源プラグはコンセントの根元までしっかりと差込んでください。また、差込口のゆるいコンセントは使わないでください。

過熱により発火するおそれがあります。

■本体の上・前後・左右に十分な空間を設けて設置してください。特に、カーテン・コンセント・壁・家具・家電製品等にはご注意ください。

火災・変形・変色・故障等の原因となります。

■延長コードやマルチタップは絶対に使用しないでください。

コードやプラグ等が過熱して発火することがあります。

■電源コードを本体に掛けたり接触させたりしないでください。

禁　止

熱でコードが傷み、感電や発火の原因になります。

■コンセントが近くにあってコードの長さが余っても、絶対に束ねないでください。

コードの放熱ができず、過熱・発火の原因となります。

■コードに重い物を載せたり、傷付けたりしないでください。

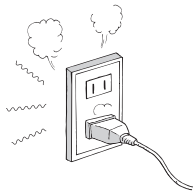
発火の原因となります。

■暖房中は幼児を放置しないでください。必ず保護者が監視してください。

外装の隙間から、異物を差し込まないでください。（運転中、電源ＯＮ時）感電や故障の原因となります。

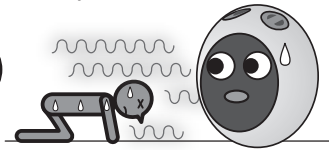
■押入れや机の下など、極端に狭い場所で使用しないでください。

故障や熱変形等の原因になります。

■コンセントのすぐ下では使用しないでください。

熱で電源コードを傷め、火災の原因となります。

■布団や洗濯物などを掛けないでください。

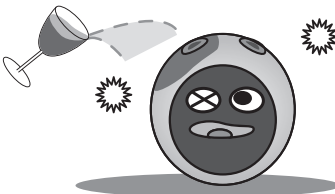
過熱により火災につながる恐れがあります。

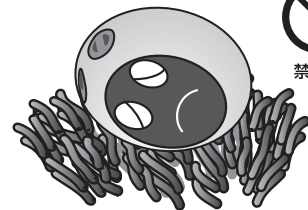
■就寝するなど、長時間にわたってヒーターの直前に居ることのないようにしてください。

熱中症や低温ヤケドの恐れがあります。幼児や泥酔された方には特に注意してください。

■犬・猫など、ペットの暖房用には使用しないでください。

禁 止

歯や爪で電源コードを傷付けたり、排泄物が絶縁劣化を起こして、発火の原因になります。

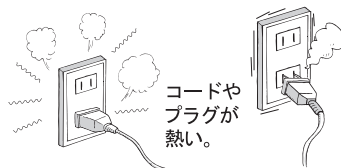
■水のかかるおそれのある場所や、湿度の高い場所に置かないでください。

水滴の付着や結露により絶縁の劣化をもたらし、感電の原因になります。

■毛足の長いじゅうたんの上では使用しないでください。

ヒーターが倒れたままになり、火災の原因となります。

■修理技術者以外の人は、分解・修理を行なわないでください。

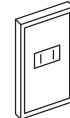
分解禁止

誤った修理を行なうと、発火や感電のおそれがあります。

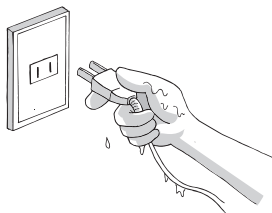
■次のような場合には直ちに使用を中止して電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、修理の依頼等を行なってください。

コードやプラグが熱い。

コードを動かすと電源が切れる。（または、電源が入る。）

使用し続けると発火のおそれがあります。

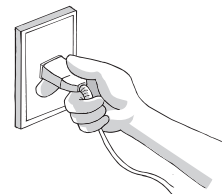
■シーズンオフや長時間使用しない場合には電源プラグをコンセントから抜いてください。また、プラグとコンセントの表面に汚れがあれば除去してください。

トラッキングによる発火や意図せぬ通電を防止するためです。トラッキングとはプラグの二つの刃の間が汚れ、湿気などによりショートすることです。

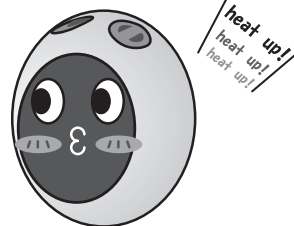
⚠注意

■ぬれた手で電源プラグの抜き差しやスイッチの操作を行なわないでください。

感電のおそれがあります。

■本製品は倒れても起き上がるよう設計されていますが、倒れた状態で使用しないでください。

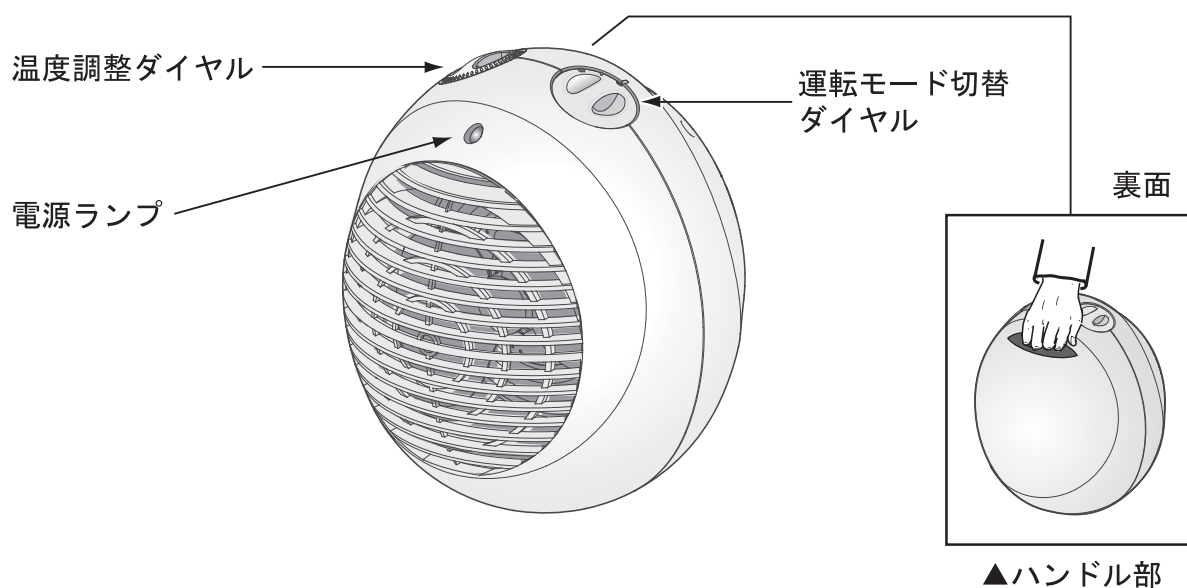
火災の原因となります。

■電源コードをコンセントから抜く場合には、必ずプラグを持って抜いてください。

コードを引っ張って抜くと、コードやプラグが傷み、発火する原因となります。

■パネルなど本体の外装は高温になります。使用中には手を触れないでください。

幼児が触らないよう、注意願います。
お手入れの際には、十分に冷えるまで触らないでください。

■据付は、水平で平らな場所に正しく置いてください。

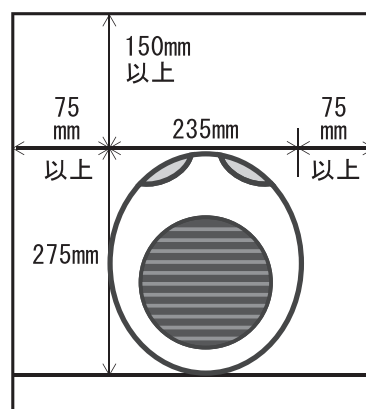
倒れるとケガをするおそれがあります。
倒れたままでのご使用は、火災の原因となります。

各部のなまえ

設置の方法

設置

平らで安定した場所に設置してください。
上方及び左右には十分なスペースを設けてください。
棚の下などのように奥まった場所には設置しないでください。

セルフライティングについて

この製品は倒れても起き上がるよう設計されてます。
※毛足の長い絨毯や安定していない場所に置くと、
倒れた時に起き上がれなくなってしまいますので、
そのような場所で使用しないでください。

運転のしかた

電源接続

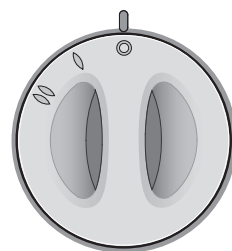
電源プラグを壁のコンセントにしっかりと差し込みます。
延長コード類は絶対に使用しないでください。
長時間ご使用にならない場合には、電源プラグをコンセントから抜いてください。

運転モード

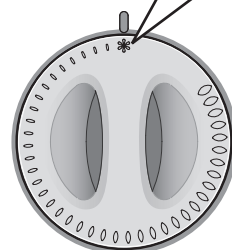
暖房の出力を設定します。

◎　は電源オフの状態です。

　に合わせると、ヒーター弱（500W）の設定になります。

　に合わせると、ヒーター強（1000W）の設定になります。

▲運転モード切替ダイヤル

温度設定

室内の温度に応じて、温度調整ダイヤルを設定します。
ダイヤルを右に回すと、高い温度設定になります。
ダイヤルを左に回すと、低い温度設定になります。
＊設定温度になると温度調整が作動し、停止します。
＊温度設定を維持する為に入切を繰り返します。
＊入切の切替時の音は、温度調整の作動音です。

▲温度調整ダイヤル

安全装置

安全に使っていただく為、過熱防止装置がついています。
過熱した際に、自動で電源をオフにします。
室温が低い場所で温度調整ダイヤルを一番高い温度設定に回してもヒーターが運転しない場合、過熱防止装置が作動している可能性があります。
運転を再開するには、まず、10分位たった後、プラグをコンセントから外し、ヒーターが十分冷めたことを確認してから、電源を再投入してください。
＊自動電源オフが繰り返されるようでしたら、P６の弊社お客様相談窓口までご連絡ください。

お手入れのしかた

1　電源プラグをコンセントから抜き、各部が十分に冷えてから行なってください。
2　柔らかな布に水を含ませ、固く絞ってから拭いてください。
3　汚れがとれないときには薄めた中性洗剤を使用してください。
4　クレンザー・シンナー等は表面を傷つけます。
5　運転モード切替ダイヤルおよび温度調整ダイヤルの周辺部には絶対に水がつかないように注意してください。

保管のしかた

1 ほこりが入らないように、ポリ袋のカバーなどをお使いください。
2 ホコリの少ない、乾燥した場所で保管してください。

電源コードの点検

1 時々ご使用中に電源コードの安全点検を行ってください。
2 下記の症状の場合には使用を中止してください。発火の恐れがあります。
①電源コードが熱い。
②電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする。
3 修理は必ず販売店または当社へ依頼してください。誤った修理は火災につながります。

故障診断

症　状	点検・原因	処　置
電源が入らない	プラグの外れ ブレーカー落ち	正しく差し込む 原因を調べてから復旧させる
部屋の暖まり方が不十分	カーテンや家具等で空気の流れが阻害されていないか 部屋が大き過ぎる すきま風 室温設定が低い	障害を取り除く 置き場所の変更 補助暖房を追加 すきま風の防止 室温設定を上げる
異臭	初めての使用時は、ニオイを感じることがある	1日程度の使用で解消する 数日経っても解消しない場合は当社へ連絡
電源プラグが熱い	①プラグの異常→使用中止 ②コンセントの異常→使用中止	①電源コードの交換（当社へ依頼） ②コンセントの修理 （電気工事店へ依頼）
電源コードが熱い コードを動かすと電源が入/切する	電源コードの半断線→使用中止	電源コードの交換 （当社へ依頼）
ブレーカーが働く	契約電流以上の電気を使用	接続機器を減らす 契約電流を増やす

アフターサービス

1　使用中に異常が生じた場合には、故障診断に従って調べていただき、なお異常があるときは電源プラグを抜いてお買上の販売店または当社へご相談ください。
2　保証期間内の修理については、保証書に基き無料で行ないます。
3　保証期間経過後の修理については、修理により機能が維持できる場合にはお客様の要望により有料で修理いたします。
4　この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打ち切り後６年です。
5　販売店または当社へご相談される場合には、あらかじめ下記の内容をご準備の上ご連絡ください。
　①　品名、品番
　②　症状
　③　お買上年月日（保証書に記入）
　④　お客様名、ご住所、電話番号

お客様相談窓口〈受付時間：平日９時～17時〉

フリーダイヤル **TEL 0120-583-570**　**FAX 011-783-7747**
〒007-0846　北海道札幌市東区北46条東17丁目2番23号
株式会社ディンプレックス・ジャパン　家電カスタマーサービス部
ホームページ http://www.dimplex.jp/　メールアドレス info@dimplex.jp/

仕　様

品　名	TIPSYファンヒーター		
品　番	ＴＰ－ＷＨ	ＴＰ－ＰＫ	ＴＰ－ＹＥ
色　名	スノーホワイト	パステルピンク	レモンイエロー
適用畳数	３畳（木造住宅）～８畳（コンクリート住宅）		
電　源	１００Ｖ　５０/６０Ｈｚ		
消費電力	１０００Ｗ		
安全装置	過熱防止装置		
外形寸法	高さ２７５㎜×幅２３０㎜×奥行２３０㎜		
電源コード	２．０ｍ		
製品質量	１．７ｋｇ		

保　証　書

持込修理

品名	TIPSYファンヒーター	品番	TP-W　TP-PK, TP-YE
保証期間	＊お買上日　　年　　月　　日	年間（本体）	
お客様名			様
ご住所　〒		（　　　）	－
＊販売店	住所		
	店名		㊞
	電話番号（		

販売店様へお願い：＊印欄にご記入・捺印のう　お　　　しください。

この保証書は、本書記載内　　　理を行なうことをお　　するものです。
上記保証期間中に、取扱　　書、　　ラベルその他の注　　きに従った正常な使用状態で故障した場合には、無料修　たし　す　　　　　または当社へお申し出ください。

1. 保証期間内で　　のよ　な場合　は有　理とな　　す。
   - イ. 使用上　　　な修　　改造　る故障およ　　傷。
   - ロ. お買上後の　　所　　動、　　　　による　　および損傷。
   - ハ. 火災、地震、水　　　　その他の天災地　　や異常電圧その他の外部要因による故障および損傷。
   - ニ. 一般家庭用以外（例えば、業務用　長時間使用、車両や船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
   - ホ. 本書の提示がない場合。
   - ヘ. 本書にお買上日、お客様名、　　店の記入捺印の無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
2. 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
3. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって当社および他の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、販売店または当社にお問合せください。

●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書をご覧ください。

株式会社ディンプレックス・ジャパン

〒007-0846　北海道札幌市東区北46条東17丁目2番23号
電話　011-783-7989

※商品に関するお問い合わせ、又は修理のご相談は取扱説明書（前ページ）のお客様相談窓口までお問い合わせください。